



給食ふぁいと

ホームページ <http://www.oita-kenkyu.jp>

広報紙「おおいた 給食ふぁいと」スローガン

ふりそぞぐ あいじょういっぱい いつもげんきな とよのしょくいく

【編集】 広報紙「おおいた 給食ふぁいと」編集委員会

【発行】 公益財団法人大分県学校給食会 〒870-0844 大分県大分市古国府字内山1334の3 TEL 097-543-5121(代表) FAX 097-545-2264(代表)

「豊のめぐみカツ」試食会

日時：平成28年8月31日(水)
場所：日田市立東溪小学校
日田市立東溪中学校

平成27年度地場産物活用推進委員会開発品「豊のめぐみカツ」を平成28年9月より供給しております。供給開始にあたり、日田市天瀬学校給食共同調理場の受配校にて試食をしていただきましたので、給食の様子を取材してきました!



豊のめぐみカツおしかった人〜?

魚すり身、ひじき、玉ねぎ、ごぼう、小ねぎなど
大分県の「めぐみ」がたくさん入っています!!



みんなでおいしく食べました☆



はい!!おいしかった☆ また食べたーい!

この日の献立は…



ごはん、おにぎりのり、梅干し、
豊のめぐみカツ、豚汁、りんごゼリー



「豊のめぐみカツ」試食会	P1
給食リレー 大分県PTA連合会 会長 疋田啓二	P2
大分県学校栄養士研究会の取組を紹介します! こんにちは!佐伯地区です。	P3
わくわく学校訪問 豊後大野市立犬飼小学校	P4・5
ランチタイム 国東市立武蔵西小学校	P6
給食現場から★つぶやき 姫島村学校給食共同調理場	P6
第7回学校給食フェアの様子	P7
(公財)大分県学校給食会 事業経過	P8



大分県PTA連合会役員の皆様方（疋田様：写真2列目、中央）

給食リレー

大分県PTA連合会

会長
疋田 啓二

大分県PTA連合会を代表して、子どもたちに安全で安心な学校給食を提供して頂いておりますことに心より感謝とお礼を申し上げます。

学校給食は、約70年余りの歴史があり、PTAが行政等と協議、要望を重ね、現在に至っています。また、「学校給食法」の改正や「栄養教諭」制度の導入により、学校給食が教育の一貫として子ども達に望ましい食習慣を養う場として実施されています。

近年では、偏った栄養摂取、朝食欠食などによる食生活の乱れなど、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。さらに、残食の問題があります。残食の処理、処分に多大な税金が使われています。私たち保護者が再度認識し、子どもたちに「食」を通じて地域（生産者）を理解することや、食文化の継承を図ること、自然の恵みや就労の大切さなどを理解させることが必要だと思います。

私の小学1年生の時の担任がとても厳しい先生で、お残しは絶対にダメでした。好き嫌いの多い私には、給食の時間が苦痛でした。後の授業も、帰りの会も、机にはお皿が常にある状態で給食を食べ続けなければならない状況でした。帰りの会

が終わり、友達数人が、帰らず横で応援してくれていました。それで何とか食べきる事が出来て、職員室の先生に空になったお皿をみせ、やっと帰れるのです（今ではこんなことはないでしょうが??）。どうしても食べられない大嫌いな物を食べるのが本当に辛かったことを覚えています、そのおかげで好き嫌いが無くなり、こんなに大きくなりました。

先日、当会で三行詩を募集した中から小学二年生の詩を紹介します。

「学校や家で僕のキライなものがでてる。

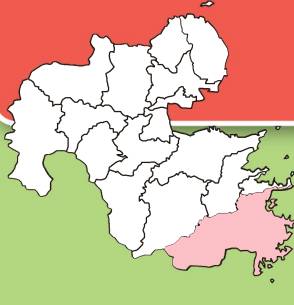
キライだけど全部食べる。

だから僕は勇気と元気がでてる。」

子どもの思い、保護者の願い、調理に携わっている方々の想いが詰まったすばらしい詩に感動を覚えました。子どもたちには、学校給食が心身の健全な発達にもっとも必要なものであると共に、教育の一環として、食の大切さと大事さを育てています。

現在のいろいろな問題、これから起こる問題に私たちと共に取り組み、子どもたちの笑顔と未来のために一緒にがんばりましょう。

大分県学校栄養士研究会の取組を紹介します！ こんにちは！佐伯地区です。



九州最大の面積の「市」なんだよ。

新「佐伯市」は、平成17年3月に1市5町3村が合併して誕生しました。

学校給食は、幼・小・中学校と特別支援学校の約6,300食を12施設（単独校3校・給食センター9施設）で作っています。

地産地消に取り組んでいます

佐伯市では、青い海、きらめく清流、豊かな緑で育った海の幸、山の幸を学校給食をで使う「“さいき”生き生き献立の日」を全ての給食施設で実施しています。この取組は、子ども達が地元産農林水産物への理解を深め食への関心を高めていくことを通じて、市全体における食育、地産地消に対する意識の醸成を図ることを目的としています。以前は年9回でしたが、地場産物の活用が定着したことから、現在は学期に1回実施しています。



平成21年度から、すでに70回以上実施しています



栄養教諭・学校栄養職員が畑に出かけて取材し、資料を作成



夏休みに調理員さんや関係者と調理実習も行いました



生産者を教室に招いての給食



高校生が栽培した「にんじん」も登場！



クラスに1枚、掲示資料を配布（A3、カラー印刷）



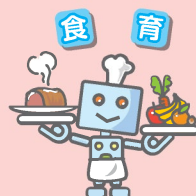
佐伯市食育推進条例で学校給食における地場産物使用割合（食材ベース）を40%にするとなっていますが、「“さいき”生き生き献立の日」の取組が、地場産物を知る機会となり、平成22年度の平均17.3%から27年度は平均が43.0%と使用割合が上がってきています。

栄養教諭を活用した食育の推進



食育の推進及び食に関する指導の充実のため栄養教諭の派遣を行っています。

平成28年度前期は、申請のあった幼稚園9園・小学校12校・中学校1校に3名の栄養教諭が派遣されました。



衛生管理について



研究授業方式の衛生点検を地区で年1回実施。さらに、全調理施設でスタンプ式細菌検査を学期1回実施しています。

わくわく学校訪問

このコーナーは、食育に取り組んでいる各学校の様子を紹介します。



第22回 豊後大野市立犬飼小学校

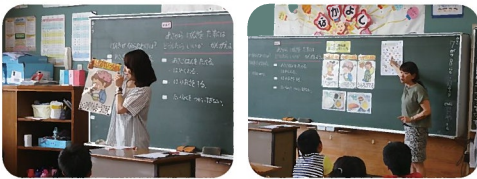
校長 田北 昌司
栄養教諭 甲斐さや香

豊後大野市では、全小中学校で、栄養教諭と連携しながら、食育推進全体計画・年間指導計画を作成し、食に関する指導・給食指導（食にTRY）を積極的に進めています。本校（教職員18名、児童157名）は、平成27年度に「栄養教諭を活用した食育推進事業」の指定を受けたことから、食育の一層の充実を図ってきました。児童の実態調査から、研究主題を「食に関心を持ち、よりよい食生活をめざす子どもの育成」とし、テーマ1では「教科・領域等における食に関する指導を充実させる取組」、テーマ2では「日常活動や体験活動を通じた食への関心を高め、食べ物の大切さに気付かせる取組」を行ってきました。昨年の研究の一端を紹介いたします。

テーマ1 教科・領域等における食に関する指導を充実させる取組

◎食に関する指導の実践 ～担任との栄養教諭とのTT授業実践例～

【1年生学級活動】 あさごはんの大切さを知ろう！



1年学級PTA目標

「生活リズムを整えよう～早寝・早起き・朝ごはん」

オリジナル紙芝居を作成して朝ごはんは体のめざましスイッチであることを学習した。また、元気を出すためにはいろいろな食べ物を組み合わせることが大切であることを学習した。

授業実践後、元気を出すために朝ごはんを食べることの実践を家庭と連携して取り組んだ。

【5年生家庭科】 バランスのとれた食事をしよう！



給食をもとに赤・黄・緑の食品群に分類し、赤・黄・緑をそれぞれ組み合わせることにより栄養バランスが整うことを学習した。

<児童の感想>

・これからの食事は、主食・主菜・副菜・汁ものをきちんととれるようにがんばりたいです。



【6年生 MY弁当作りプロジェクト】

・年間を通じて、総合的な学習の時間、国語、家庭科などさまざまな教科と関連させ広げていきました。



家庭科
3つの食品群について学習しよう。



家庭科
栄養バランスを考えた朝食作りをしよう。



夏休み
家族のために朝食を作ろう。リーフレットにまとめよう。



国語
お弁当のパネルディスカッションをしよう。



PTA活動
親子で団子汁作りに挑戦。



給食時間における指導
豊後大野市の産地消について知ろう。



総合的な学習
食推協の方から郷土料理（とりめし）を学ぼう。



家庭科
お弁当作りのポイントを知り、計画を立てよう。

テーマ2

日常活動や体験活動を通じた食への関心を高め食べ物大切さに気づかせる取組

◎給食時間における指導

・給食時間に、栄養教諭が全学年の教室で食の指導を実施しました。



- ・ごはん
- ・鱈のカラフル焼き
- ・酢の物
- ・かき玉汁
- ・牛乳



犬飼産のじゃがいもの紹介



ふるさとメニュー「ゴーヤチャンプル」ゴーヤの紹介

◎保護者(家庭)との連携

〈ふれあい講演会〉

食の重要性を家族で再認識できました。

- ◆講師：柴田 真祐 さん
演題「食べることは生きること」
- ◆講師：河面 文 さん
演題「いのちをいただいて感謝する」

〈保護者の感想より〉

- 子どもが作る「弁当の日」を広めるためにいのちがけで講演をしていると話されました。食べることは生きること。私たちが生きていくために「食育」はとても重要なのだと思います。今後も食を大切にして子どもが健やかに育ってほしいと思います。
- 「食育」とは家庭、地域、社会で学習していくプロセスなのだと思います。失敗を繰り返し、おそれず、前向きに行うことで、きっと大きな力がつくことを学びました。

〈ふるさと学習〉

「ふるさと大野を愛するとりくみ」のひとつとして、「ふるさと学習」を実践しています。より深めるためにPTAと連携し、家族で体験活動に取り組みました。



1年「だんご汁づくり」



5年「感謝して食べるごはん・団子汁」

〈「弁当の日」の取組〉

1・2年 はじめてコース

- ☆弁当箱につくってもらったご飯やおかずを詰める。
- ☆作ってくれた人に感謝の気持ちを伝える。

3・4年 家族で弁当コース

- ☆家族で、一緒に弁当をつくる。
- ☆できるだけ、子どもが活躍する場をつくる。

5・6年 チャレンジコース

- ☆子どもの力だけでつくる。買い物からするとよいが、できなければ家族の協力を得てもよい。

感謝の心

関心・喜び

家族の絆



◎地域との連携

いのちや健康、思いを大切にしようとする子どもを育てるために、野菜や稲を栽培して収穫して食べたり、食事を作ったりする等、体験活動に取り組んでいます。



2年生 大豆作り

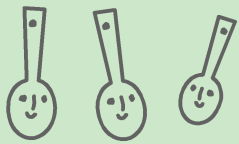


5年生 米作り



6年生 とりめし作り

つないでく
地元の料理と
自分の思い



ランチタイム

国東市立
武蔵西小学校



毎日の給食は、ランチルームで全校で会食しています。
一人一人が自分の給食を完食しようとする気持ちが強く、給食の残食は毎日、ほとんどありません。
それは、給食センターの職員の仕事の励みにもなっています。



【オリンピックにちなんで
ブラジルメニュー】
ミルクパン 牛乳
フェジョアータ
パステウ スイカゼリー



給食の準備ができた学年から食べ始め、給食の終わりに近づくとき委員会の子どもたちが、前にでて、今日の給食の感想など1人ずつ発表してから、ごちそうさまのあいさつを全員そろってしています。



ランチルームは、給食を食べた後の時間を利用して養護教諭の先生から子どもたちに食に関する指導の場にもなっています。この日は、「ジュースに入っている糖分」についての話をしています。



ランチルームの前の廊下に、「ジュースに入っている糖分」を掲示し、指導が定着するように工夫しています。



給食現場から★つぶやき



保護者を対象に講話をおこないました。

姫島村学校給食共同調理場は、幼稚園1園・小学校1校・中学校1校、約160人分の給食を作っている小規模調理場です。調理場から園・学校までとても近いので、ぎりぎりまで調理ができ、手作りメニューも多く、あつあつの給食を提供することができます。

献立作成では、安心・安全な地場産物を積極的に取り入れることはもとより、地域の食文化を伝えるために、郷土料理や行事食も提供しています。



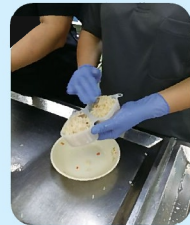
ふるさとの日の献立（4月25日）
いりこ菜めしごはん・沢煮椀・姫島産えそフライ（ソース）・アーモンド和え

わかめ・ひじき・干しいたけは、姫島産を年間を通して、野菜は生産者と直接連絡を取り合い種類は少ないですが使用することができます。魚の加工品（えそフライ・すり身）は、「かなんご工房」に作ってもらっています。また魚介類は漁協と連携してその都度知らせてもらい給食に取り入れています。昨年は鯛を鯛めしおにぎり・鯛めん、にべ・やずをからあげ、キヌ貝をカレーに入れました。鯛めしおにぎりは初めて作りました。一度焼いた鯛を昆布だしと一緒に炊き込み、骨に注意しながら身をほぐし、おにぎりにしました。手間をかけて作った甲斐がありとても好評でまた食べたいという声もいただき、それから2度献立に入れました。

小さい島だからこそ聞こえてくる情報や声に耳を傾け、これからも姫島村ならではの地場産物を取り入れながら、心を込めた給食づくりに努めていきたいと思っています。



鯛めし、炊き上がりました。



型を使っておにぎりにしました。



少量ずつですが、その都度加熱・冷却し冷凍保存しまとめて使います。にんにくの芽とグリーンピース



七夕の日の献立（7月7日）
鯛めしおにぎり・もずく汁・地たこのからあげ・ごま和え・七夕ゼリー

姫島村学校給食共同調理場 塩崎 あずさ

第7回学校給食フェア

日時:平成28年11月12日(土)10時~14時

本年度で第7回を迎えた「学校給食フェア」は天気にも恵まれ、約650名の来場者で賑わいました。

学校給食フェアは公益財団法人大分県学校給食会、大分県学校栄養士研究会の主催で実施しています。食について楽しく、おいしく学べる機会になりました。



開会前から多くの方に来場いただきました!

魚釣りゲーム~豊の魚を釣ろう~

大人気!



「フリが釣れた〜!」

毎年大人気のコーナーです!
今年も大盛況でした!

言葉さがしゲーム

NEW!



「さ」があつたー!

会場内に掲示している文字を探して
文章を完成させよう! お題は
「感謝を込めて、○○○○○○!」

物資試食コーナー



給食用物資の試食は毎年行列ができる
人気コーナーです。

食べ物あてクイズ~わたしはだあれ?~

NEW!



「この花見たことある!」
「何かわかるかな?」

《ヒント》



5枚のヒントを見て何の食べ物かを当てるクイズです!
野菜や果物の「花」や「断面」などを学びました。

《答え》



食育シアター



「はーい!」

紙芝居やエプロンシアターを上演しました。
クイズがあり、子どもたちも大盛り上がりでした!

スタンプラリー、エコバッグ作成



レンコンやピーマン、ごぼうの野菜スタンプで、お花を作ったよ!



第7回学校給食フェアにご協力いただいた皆さま方、
ご指導いただいた関係各所に感謝申し上げます。

私たちはこれからも安全でおいしい給食の安定的な
供給と更なる食育の推進に努めていきます。

(公財)大分県学校給食会 平成28年度事業実施状況を報告します!

調理従事者講習会

平成28年7月22日(金)、当会にて「平成28年度学校給食調理従事者講習会」を開催しました。学校給食調理従事者36名にご参加いただき、講師に学校法人香川栄養学園女子栄養大学 名誉教授 殿塚 婦美子 先生をお招きし、学校給食における大量調理に関する知識や技術を習得することを目的に調理実習及び講義を行いました。

殿塚先生の講義は長年の研究データに基づいた科学的なお話で、たくさんの知識と技術を教わりました。また、調理実習ではキウイフルーツを使って豚肉をやわらかくしたり、ローストフラワーを使用したココナツカレーなどの計5品を作りました。大量調理においては、調理工程を標準化することが必要であり、そのためには「記録」が大切になることから、ゆで時間や重量などを細かく記録しながら実習をおこないました。

参加者からは「調理は科学」ということを実感した。「講義が全て科学的に証明してくれたので悩んでいたことが解決した。」などのご感想をいただきました。



夏期衛生管理講習会

平成28年8月26日(金)、豊の国健康ランドにて「平成28年度夏期衛生管理講習会」を開催しました。毎年、学校給食用パン加工及び炊飯委託工場の代表者及び運営管理責任者等を対象に実施しており、今年度は県下の委託工場から計36名の参加がありました。

当会食品検査室の吉用、帆足を講師とし、「異物混入」と「食中毒」という2つに焦点を当てた講習会となり、参加者も真剣に耳を傾けていました。参加者からは「給食は児童・生徒のためにある」という前提をしっかりと認識し、今後の業務をおこないます。」や「菌の性質がよくわかりました。手洗いで予防できることも多くあるので、全員でさらに実施していきます。」などの感想や意気込みがありました。



学校給食に関する夏期講習会、物資展示会

平成28年8月19日(金)、労働福祉会館ソレイユにて「平成28年度学校給食に関する夏期講習会、大分県学校給食会物資展示会」を開催しました。

県下各地から61名の学校給食関係者にご来場いただき、財団法人設立60周年記念講演や物資展示を実施しました。

午前の講演は講師に学校法人香川栄養学園 女子栄養大学 教授 石田 裕美 先生を迎え、「スポーツ栄養」について、子どもの現状を踏まえ、何を行えばよいのか等について講演をしていただきました。

午後は一般社団法人日本冷凍食品協会 広報部 部長 三浦 佳子 氏を講師に迎え、「冷凍食品」の歴史や温度管理等についての講演をおこないました。

参加者からは、「2つの講演とも勉強になる内容でした。おふたりの講師とも「食」について熱い思いを持たれている方でした。」などのご感想をいただきました。

講演の間には、「学校給食に関する物資展示」を実施し、27社のブースを出展いたしました。



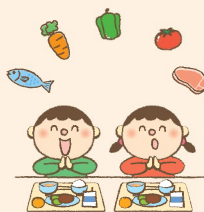
学校給食料理教室

今年度は

- ① 給食おすすめメニュー～不足しがちな栄養をとうろく～
- ② 地産地消～大分の自然を味わおう～
- ③ 人気メニュー～子どもの好きな給食を食べよう～

の3献立を準備いたしました。本年度の開催及び開催予定箇所は別表のとおりです。

料理教室は2月末まで実施いたします。



開催日	申込み先	献立
7月12日(火)	大分市立碩田中学校	①
7月28日(木)	大分市立明野西小学校	①
8月 5日(金)	臼杵市立上北小学校	①
8月23日(火)	大分県立日田支援学校	③
8月26日(金)	国東市学校給食センター	①
9月14日(水)	別府市PTA連合会	③
9月27日(火)	大分市立明野西小学校	②
10月 4日(火)	大分県立由布支援学校	③
10月 6日(木)	大分県立新生支援学校	②
10月15日(土)	佐伯市立佐伯小学校	③
10月19日(水)	中津市教育委員会	②
10月29日(土)	佐伯市立渡町台小学校	③
11月16日(水)	竹田市PTA連合会	②
11月23日(水)	由布市立東庄内小学校	①
11月29日(火)	大分県立大分支援学校	③
12月17日(土)	日出町PTA連合会	①
12月22日(木)	大分県立盲学校	③

※11月1日時点で申込書の提出があった箇所